



交流を感謝して!



日程 2013年6月17日(月)~21日(金) (現地での活動 18-20日)



保育園でのけん玉パフォーマンス



北海道十勝の豚丼です!



北海道から 12 回目の被災地支援が岩手県陸前高田市で行われました。今回は、保育士でもあるけん玉有段者がボランティアとして参加、2 つの保育園、通所施設、2 つの集会所等でワクワクするパフォーマンスを披露しました。また、昼食は、ちらし寿司などを作り交流会を、夕食は炭火焼きの豚丼(450 食)を、お届けしました。地元でのたくさんの協力者に支えられて交わりの時を持つことができ感謝いたします。復興への時間のかかる日々の中、まだまだご苦勞の多い被災地の皆様が支えられますように心よりお祈りいたします。



「お兄ちゃん大好き！」飛びつかれて感激



公民館での交流会



仮設団地での交流会



けん玉の輪

エピソード

- * 北海道のホッケをお届けしたところでは、その大きさにまたもや驚きの声が上がりました。「とてもおいしかった」との反響をいただきました。
- * 救世軍新生寮手芸室が心を込めて作ったエプロンを協力者の皆さんに使っていただきました。
- * 楽しく昼食を作りながら、地元の皆さんとの交流の時をもつことができ感謝しました。
- * かわいい手芸品やお菓子、わかめなどお訪ねした先で、数々のプレゼントを頂きました。
- * 日常を取り戻しているような光景の中にも、子どもたちも含めお一人一人の大変なご経験があることをお話いただく機会もありました。
- * わたしたちの活動を見て、「仲間に加わりたい」と言ってくださる方がおられて感謝しました。



カラフルな手作りエプロン



地元の「わかめ」を頂きました



どんぐり保育園からのけん玉のプレゼント



被災地を走るキャンティーン

今回も多くの皆様のご協力、ご支援を感謝いたします。

発行元

〒001-0022 札幌市北区北22条西5丁目1-5

救世軍北海道連隊本部

電話 011(788)5352

社会銅募金は、緊急時の救援活動のためにも用いられています。

